

南足柄市社会福祉協議会では、令和3年度から7年度までの第5次地域福祉活動計画の実施状況を第3者委員会である推進評価委員会を設け毎年度、評価をしていただいております。ここに、令和3年度の評価結果を報告します。

1 基本目標1

人づくり

施策(1)	施策(2)	施策(3)
地域活動に参画する担い手の養成	NPO・ボランティア活動等の推進	地域におけるネットワークの強化
A	B	B

評価基準は、次の4段階

「A」 計画通り実施した(80%以上の達成)

「B」 概ね計画通り実施した(60%以上)

「C」 計画通り実施できていない(40%以上)

「D」 未実施、実施できなかった(40%以下)

2 基本目標2

地域づくり

施策(1)	施策(2)	施策(3)	施策(4)	施策(5)
人と人の結びつきの推進	地域におけるセーフティネットの構築	人権の尊重と権利擁護の充実	地域共生の社会づくり	自助、互助、共助による防災体制の構築
B	B	B	C	B

3 基本目標3

体制づくり

施策(1)	施策(2)	施策(3)	施策(4)
相談体制の充実	福祉サービスの充実	障害者の自立支援	生活困窮者の自立支援
B	B	B	B

4 委員会からの要望

近年、地域社会では、隣近所のつきあいの希薄化、地域活動への住民の参加減少など、地域とかかわりを持たない市民が増加し、人間関係の希薄化が進んでいます。さらに、新型コロナウイルス感染症の流行によって、人とのつながりが断たれるなど、より一層、社会的孤立が課題となっています。

こうしたなかで、「いつまでも健康で 人がつながり支えあうまち 南足柄」を基本理念とした、第5次地域福祉活動計画がスタートしました。この計画の初年度となる令和3年度において、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け事業の推進が困難となるなか、寺子屋事業などの各種事業について、創意工夫を凝らし成果を出していることを評価します。

一方、コロナ禍で実施が困難な事業も散見されますので、この機会に、当該事業の目的や意義、活動の方向性を再度検討することも重要です。様々な課題を抱えた市民が、社会的に孤立することなく、住み慣れた地域でその人らしい生活が送れるよう、社会福祉協議会活動の充実を大いに期待するところです。

第5次地域福祉活動計画 基本理念 「いつまでも健康で 人がつながり支えあうまち 南足柄」

● 社会福祉協議会に対し、ご意見ご要望がありましたら、ぜひお寄せください。

● 社会福祉協議会の活動にご理解いただき、ぜひ活動にご参加ください。

